

⑤ 相談援助面接研修（中級編）

～相談援助専門職としてのさらなるスキルアップを目指そう～

(1) 目的

相談内容に柔軟に対応・介入できる知識や技術を学ぶ。
利用者の生活状況や生活課題を理解・分析するための方法や援助技法を学ぶ。

(2) 日程

前期：令和3年 9月8日（水）～9日（木）
後期：令和3年10月6日（水）～7日（木）【全4日間】

(3) 受講対象

相談援助業務に5年以上従事している者。

※相談援助面接研修（初級編）未受講の方は、先に（初級編）の受講を推奨します。

※参加申込時に「基本情報シート」を添付するとともに、受講決定後に事前学習課題を提出することが必須条件になります。

※同一年度に相談援助面接研修（初級編）と重複して受講することはできません。

(4) 定員 24名

(5) 参加負担金 5,000円

(6) 受講申し込みにあたって

◎受講申し込みの際、「受講申込書」と共に「基本情報シート」を提出してください。「基本情報シート」が未提出の場合は受付できませんのでご了承ください。

◎「基本情報シート」の記載方法については、「基本情報シートの書き方」を参考にしてください。

◎経験年数や提出課題の内容を基に、受講者選考をさせていただきますのでご了解ください。

(7) 事前学習課題について

◎受講申し込み時に提出する「基本情報シート」に加えて、「初回面接要約シート」を提出していただきます。

◎「初回面接要約シート」の記載方法については、受講決定通知とともに案内します。
なお、提出いただいた課題は、研修中の演習で実際に使用します。

(8) プログラム

前期 - 1日目		
9:30～ 9:50	受付	
9:50～10:00	オリエンテーション	
10:00～12:00	講義Ⅰ 『相対援助面接の基本と援助姿勢の考え方』 ～もう一度、バイスティックについて～	
12:00～13:00	— 昼食・休憩 —	東日本国際大学 健康福祉学部 教授 松本 喜一 氏
13:00～16:30 (途中休憩あり)	演習Ⅰ 『事例をとおして、ロールプレイによる面接のスキルアップ①』	
16:30～17:00	『フィードバックとまとめ』	

前期 - 2日目		
9:30～12:00	講義Ⅱ 『利用者を理解するために…』 ～生活状況・心理的理解とアセスメントの方法～	東日本国際大学 健康福祉学部 教授 松本 喜一 氏
12:00～13:00	— 昼食・休憩 —	
13:00～16:00	演習Ⅱ 『事例をとおして、ロールプレイによる面接のスキルアップ②』	
16:00～16:30	『全体の振り返り』	

後期 - 1日目		
9:30～ 9:50	受付	
9:50～10:00	オリエンテーション	
10:00～12:00	講義Ⅲ 『ソーシャルワークとアプローチ技法①』 ～医学モデル・社会モデル・エンパワーメントモデル～	東日本国際大学 健康福祉学部 教授 松本 喜一 氏
12:00～13:00	— 昼食・休憩 —	
13:00～17:00 (途中休憩あり)	演習Ⅲ 『ロールプレイによる面接のスキルアップ③』	

後期 - 2日目		
9:30～12:00	講義Ⅳ 『ソーシャルワークとアプローチ技法②』 ～認知行動療法、システム論的家族療法アプローチ法等～	東日本国際大学 健康福祉学部 教授 松本 喜一 氏
12:00～13:00	— 昼食・休憩 —	
13:00～16:00	演習Ⅴ 『ロールプレイによる面接のスキルアップ④』	
16:00～16:30	『研修のまとめ』	

※プログラムは講師との調整により、一部変更する場合がありますのでご了承ください。